

S.C.WORKS 今週のスタディ！

【ヘッドライン】

- 1) 「サークルKサンクス、夏場の節電対策を具体化」
 - 2) 「母の日商戦、震災対応品が充実」
 - 3) 「道頓堀にローフード専門店」
-

1) 「サークルKサンクス、夏場の節電対策を具体化」

サークルKサンクスは4月28日、今夏に懸念される東京電力管内と東北電力管内における電力不足問題に対し、節電対応強化の自主行動計画と店舗電力使用量の削減目標を発表した。

主な節電対応強化策として、既存の調光システム未導入店舗に対しては、6月から順次、店内照明をLED化する。今回、LEDを導入する店舗は東京電力管内で約430店、東北電力管内で約160店。

調光システムの導入店舗（東京電力管内で約1000店、東北電力管内で約380店）は、同システムを活用し照度を約30%抑えることで、LED導入と同等の電力使用量削減を目指す。こうした店内照明の節電で約3%の電力を削減する。さらに、空調の設定温度を現行の25度から28度にするなどして約6%、冷蔵・冷凍ケースの照明の消灯で約5%、そのほかの効率化で約7%削減、最大で25%削減することを目標とする。

同社の本社などオフィスではクールビズを前倒しし、5月2日から実施。空調の使用抑制や社内照明を半減するなどの節電に取り組む。

コンビニ業界だけでなく、各業種で節電対策が必要となる今夏。特に関東以東では、営業できる最低限の電力で停電時の対応なども見直されているようだ。今となっては看板灯が消えていようが閉店しているとは思わない。思い切った対策で今夏を乗り切る店舗も今後でてくるかもしれない。

2) 「母の日商戦、震災対応品が充実」

8日の母の日に向けた百貨店各社の商戦が今年もスタートした。東日本大震災の影響で消費を控えるムードが残る中、各店舗は花やケーキといった定番の品に加え、節電が必要な今夏を乗り切るアイデア商品を紹介し、盛り上げを図っている。

西武池袋本店のお薦め商品は、保冷剤を入れる内ポケットが付いた薄手のストール。首に巻くだけでひんやりと冷たく、「冷房を抑えた部屋でも快適に過ごせる」という。

匂い付きのアロマキャンドルをギフトとして購入する客も多い。通常は冬に売れる商品だが、「震災のストレスを香りが癒やしてくれる上、停電時にも役立つ」という実用性が受けているようだ。定番の花は震災で配送の遅れが懸念されるため、生花よりも長期保存できる特殊加工の「プリザーブドフラワー」が人気という。

小田急百貨店新宿店では、保冷剤や冷やしたペットボトル飲料を中に包むだけで涼しさが感じられるファスナー付きのハンカチが好評。この商品はペットボトル表面の水滴を吸収する上、ハンカチとしても使える。

各社様々な震災対応品を販売している。計画停電などの手助けになるものは被災者の人に喜ばれそう。震災対応品母の日ギフトを扱うお店を調べてみたい。

3) 「道頓堀にローフード専門店」

道頓堀に4月6日、ローフード専門店「cafe ol'uo! (オルオル)」がオープンした。ローフードは「生の食事」という意味。新鮮な食材の酵素を生かすため、調理は47度以下の加熱に抑えている。店名の「ol'uo!」は「心地よい毎日を送る」というハワイ語から。

「酵素にはデトックスや免疫力の向上などが期待できる」ことから、「体に優しい料理を食べることでロハスなライフスタイルを過ごしてほしい」と店長の松村さん。

店舗面積は16坪。席数はテーブル14席で、今後カウンター席の設置も予定する。内装はハワイのテイストで統一。ハワイで購入してきた雑貨などを飾るほか、テーブル・椅子にも木製のものを使い、ロハス感覚を演出している。

野菜の日替わりワンプレートと、グリーンスムージー（野菜とフルーツと水をブレンダーで混ぜたもの）かローズスイーツを選ぶことができる「RAW LUNCH PLATE」（1000円）が「一番人気」のメニュー。1300円でグリーンスムージーとローズスイーツ両方が付くセットも可能。グリーンスムージー、ローズスイーツ（以上500円）単品での提供も行っている。

「家庭やオフィスで気軽に楽しんでほしい」と、グリーンスムージーのデリバリーサービスも実施。配達エリアは難波周辺で、2つ以上の注文に限る。

「アメリカでは多くの人に認知されているローフードだが、日本ではまだまだ」と話す松村さん。自身の体験や学習から「酵素は健康にいい」と知り、「もっと多くの方に広めたい」と思ったのが今回の出店につながったという。定番の新鮮野菜のほか、旬の珍しい野菜も多く取り入れていることを心掛けている。「多くの方々に健康になっていただきたい。病気がちの方もぜひ利用していただければ」とも。

まだ数が少ないローフード専門店が近くにオープンしたということで是非一度訪ねてみたい。日頃、健康的な食生活を送れているとは言えないので、日常に取り入れて身体を潤したいと思う。